

要件事項	<p>【海上/航空】</p> <p>通関・収納</p> <p>特例申告納期限延長の担保提供命令に係る新規帳票の追加</p>
機能概要	<p><変更前仕様></p> <p>特例申告納期限延長に係る申告において、輸入者が保全担保の提供が必要な特例輸入者^{*1}の場合、申告時等に担保提供命令に係る帳票が出力されない。</p> <p>(* 1)国内用輸出入者の特例輸入者表示欄が「2:輸入(引取)申告及び特例申告が可能な輸入者(特例申告・特例延納用担保が必要)」</p>
	<p><変更後仕様></p> <p>特例申告納期限延長に係る申告において、輸入者が保全担保の提供が必要な特例輸入者の場合、申告時等に担保提供命令に係る新規帳票を出力するため、以下の変更を行う。</p> <p>①特例申告納期限延長に係る申告において、輸入者が保全担保の提供が必要な特例輸入者の場合、申告時等に申告者等と税関の両方に担保提供命令に係る新規帳票「担保提供命令通知書情報」を出力する。</p> <p>②関税、消費税等の納期限延長申請に併せて酒税・たばこ税の納期限延長申請があった場合は、それぞれについて新規帳票を出力する。</p> <p>③「担保提供命令通知書情報」が出力された特例申告について、期限内訂正を行った場合は、期限内訂正時に新規帳票「担保提供命令変更通知書情報」を出力する。期限内訂正で即納に変更した場合は、新規帳票「担保提供命令通知書取消通知情報」を出力する。また、期限内訂正(2回目)で納期限延長に変更した場合は、「担保提供命令変更通知情報」を出力する。</p>

1. 変更内容

(1) オンライン業務の変更

(A) 輸入申告関連業務の変更

(a) 新規帳票の追加および出力処理の追加について

輸入申告における特例申告納期限延長申請時に、輸入者が国内用輸出入者 DB の「特例輸入者表示」項目が「2:輸入(引取)申告及び特例申告が可能な輸入者(特例申告・特例延納用担保が必要)」の場合に出力する新規帳票を追加する。なお、新規帳票の出力条件等は以下とする。ただし、特例委託輸入(引取・特例)申告、特例委託特例申告、特例委託特例申告期限内訂正および特例委託一括特例申告の場合は除く。(特例輸入者にかかるチェックを行わないため)

また、以下の 4 帳票については再出力対象とする。

出力情報コード	出力情報名	出力条件	出力対象業務
CAF3810	担保提供命令通知書情報	特例申告受理時または「担保提供命令通知書情報」が出力されていない輸入申告等番号において、特例申告期限内訂正時に申告者 ^{*2} および税関向けに出力	「輸入申告(IDC)」業務 「輸入申告変更(IDE)」業務 「輸入申告審査終了(CEA/CEA01)」業務 「保留解除(COW)」業務 ^{*3} 「一括特例申告(TKC01)」業務
CAF3820	担保提供命令通知書(酒税・たばこ税)情報	関税、消費税等の納期限延長申請に併せて酒税・たばこ税の納期限延長申請があった場合、特例申告受理時または「担保提供命令通知書情報」が出力されていない輸入申告等番号において、特例申告期限内訂正時に申告者 ^{*2} および税関向けに出力(CAD3810 と併せて出力する。)	「輸入申告変更(IDE)」業務 「輸入申告審査終了(CEA/CEA01)」業務
CAF3830	担保提供命令変更通知書情報	「担保提供命令通知書情報」が出力された輸入申告等番号において、特例申告期限内訂正受理時に申告者 ^{*2} および税関向けに出力	「輸入申告変更(IDE)」業務 「輸入申告審査終了(CEA/CEA01)」業務
CAF3840	担保提供命令通知書取消通知情報	特例申告期限内訂正時に即納に変更した場合、申告者 ^{*2} および税関向けに出力	「輸入申告変更(IDE)」業務

(* 2) 輸入者または輸入取引者に出力する旨が登録されている場合は輸入者または輸入取引者にも出力する。

(* 3) 輸入(引取・特例)申告の場合で、他法令未済または担保不足となった場合に COW 業務(自動起動業務を含む)にて特例申告受理となる。

上記新規帳票にかかる出力項目については、「CAF381_担保提供命令通知書情報等 LAir_Sea」を参照

(b) 新規払い出し番号の追加

新規帳票における出力項目「担保提供命令通知番号」にかかる新規払い出し番号を追加する。
担保提供命令通知番号の附番ルールは以下とする。なお、特定日付での初期化は行わない。

- 1 桁目 : "M"
- 2、3 桁目 : 税関官署コード(特例申告あて先官署コード)
- 4、5 桁目 : 「担保提供命令通知書情報」が出力された西暦(下 2 桁)
- 6~13 桁目 : 自動採番(カウンタ部)
- 14 桁目 : チェックデジット
- 15 桁目 : 枝番(初期値は"0"で担保提供命令変更通知書情報が出力されるごとに+1 される。)

例)2026 年 4 月に担保提供命令通知番号が払い出される場合は「M1A260000123420」となる。

- ・輸入申告にかかる特例申告あて先官署コード:1A
- ・自動採番:00001234

(c) 政令変更日付管理 DB にかかる制御の追加

本件にかかるチェックおよび処理について、政令変更日付管理 DB において制御する。

2. 変更対象業務

(1) オンライン業務

- ① 「輸入申告(IDC)」業務
- ② 「輸入申告変更事項登録(IDA01)」業務
- ③ 「輸入申告変更(IDE)」業務
- ④ 「一括特例申告(TKC01)」業務
- ⑤ 「再出力(ROT)」業務

3. リリース予定日

(1) AP、端末資材

AP : 2026 年 3 月 15 日(日) 保守時間帯

端末資材 : 2026 年 3 月 15 日(日)4:00